



# Weekly

Rotary Club of  
Tokyo Ikebukuro Toshima-East

# Report



会長:小泉博明 幹事:石川宜司 RI会長:ジェニファーE.ジョーンズ 第2580地区ガバナー:嶋村文男

## RI2022-2023年度テーマ



イマジン  
ロータリー

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実か どうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるか どうか

## 禅語

### 和顔愛語(わけんあいご)

笑顔と優しい言葉です。布施とは物質的なものだけを他者に差し出すのではなく、精神的なものもあります。人は緊張すると怖い顔になります。他者を尊重する優しい言葉で、会話がはずみ和気藹々となり、ストレスを発散し、笑いで満ちた例会になることを望みます。

## 本日の例会

7月7日(木) 12:30~13:30

「年度方針(会長・幹事・五大奉仕)」

## 次回の例会

7月14日(木) 12:30~13:30

卓話:落語

卓話講師:参遊亭遊助氏(落語家)

紹介者:佐藤久雄クラブ奉仕委員長

## バナーの由来

豊島区にゆかりのある染井吉野(ソメイヨシノ)は、江戸の染井村で植木職人らが育成し、売り出し、全国的に普及したものである。今では桜と言えば、染井吉野のことである。バナーの下地は染井吉野の花びら桜色を基調としている。

そして、豊島区池袋の街のシンボルはフクロウ(梟)である。哲学者ヘーゲルは「ミネルヴァの



梟は迫りくる黄昏に飛翔する」(『法の哲学』序文)という。ローマ神話の女神ミネルヴァは、医学、工芸、知恵などを司る神である。この女神の聖なる鳥が梟であり、知恵の象徴である。一つの時代や

文明が終わる黄昏になると、ミネルヴァは梟を飛ばした。これまでの時代がどのような世界であり、どうして終わったのか、梟の大きな目で鳥瞰し総括し、次の時代へ備えたのである。

また、哲学(philosophy)の語源はギリシア語のフィロソフィアで、知恵(ソフィア)を愛することである。クラブ会員が知恵を愛し、出し合い、クラブのさらなる飛躍を願う意味も込めてフクロウをバナーのデザインにしている。

なお、雑司ヶ谷の鬼子母神の「すすきみみずく」は、法明寺の鬼子母神堂の御会式で授与される、東京の代表的な郷土玩具である。

東京池袋豊島東ロータリークラブ会長  
(2022-2023)

小泉 博明

## 会長挨拶



記念すべき第1回例会は7月7日、まさに七夕である。七夕は恋焦がれる織姫と彦星が、天の川を渡り年に一度の逢瀬を楽しむ日であると伝承される。さて『星の王子様』で有名なサン・テグジュペリは「愛はお互いに見つめ合うことではなく、共に同じ方向を見つめることである」と言う。まさに、東京池袋ロータリークラブと東京豊島東ロータリークラブは、東京池袋豊島東ロータリークラブへと一つになり、これまでの伝統と文化を継承し、共に同じベクトルに向かい、会員相互が「手に手つないで」前進し飛躍するのである。本日は、めでたい雲気が会場いっぱいに満ち溢れ、颯爽たる風が未来圏より吹きわたっているように感ずる「瑞気満堂」である。

なお、本日を迎えるに当たり、合併推進委員会、被選理事会の皆様をはじめ、会員諸氏、事務局のご支援とご協力に対し厚く御礼を申し上げます。

## 幹事挨拶



会長が申されている様に、伝統ある2つのクラブの会員が同じベクトルを向き、親睦を深め前進し、飛躍するクラブ運営をしていきたいと思っております。

加古川中央RC所属矢野PGが幹事の心得として①謙虚である事②忍耐力（個性的なロータリアンを纏める忍耐力）③会長、幹事一体の原則（補い合う）と仰っておりました。このことを肝に銘じ、会長をサポートし、会員の皆様が楽しくクラブ活動が出来るように努めたいと思います。

新クラブの初代幹事を務めさせていただく事は名誉なことと思うと同時に責任の重さを感じております。この一年、皆様のご指導、ご協力を切にお願い申し上げます。

## 衛星クラブ議長挨拶

この度、2022-2023年度の議長を務めさせて



いただくことになりました白倉です。

当クラブは、ローターアクトクラブOBOGを中心としたメンバーから構成されています。

2019年の発足以降、会員それぞれがビジネスパーソンとして最も忙しい時期を迎えたことに加え、新型コロナの流行に伴う活動の困難さも重なり、従来のロータリー活動を踏襲することが困難になっていると感じております。

このような状況を受けて、今年度より活動様式の中長期的な変革を進めていきたいと考えております。

その第一歩として、2022-2023年度はターゲットを「Be Sharp」と定め、クラブ・会員個人の両側面で、アイデンティティの強化に注力し、今後の活動の軸を改めて組み立てる年度として参ります。

ご興味がございましたら、ぜひご参加ください。全力で歓迎させていただきます。

## RAC会長挨拶



東京池袋豊島東ローターアクトクラブ会長の岩崎龍賀と申します。

私は豊島区にある大正大学の表現学部在籍しており、CMや映画などの映像を学んでいます。この特徴を活かし、今年度のクラブターゲットは「Crank in」としました。これは映画やドラマなどの撮影が始まるという意味があります。映画は一人で作ることは難しく、監督、カメラ、音声、編集、役者など多くの人が関わり、初めて作品が完成します。同じように、クラブの例会も多くの仲間とともに楽しく記憶に残るような一年にしたいとの意味を込めています。そのため、今年度はより多くの合同例会を開催することで、内容の充実を図りたいと考えています。またその様子を動画化することで活動記録を映像という形で残せるだけでなく、YouTubeなどの動画サービスを利用し、幅広く取り組みを伝えていきます。本年度も引き続きどうぞ宜しくお願い致します。